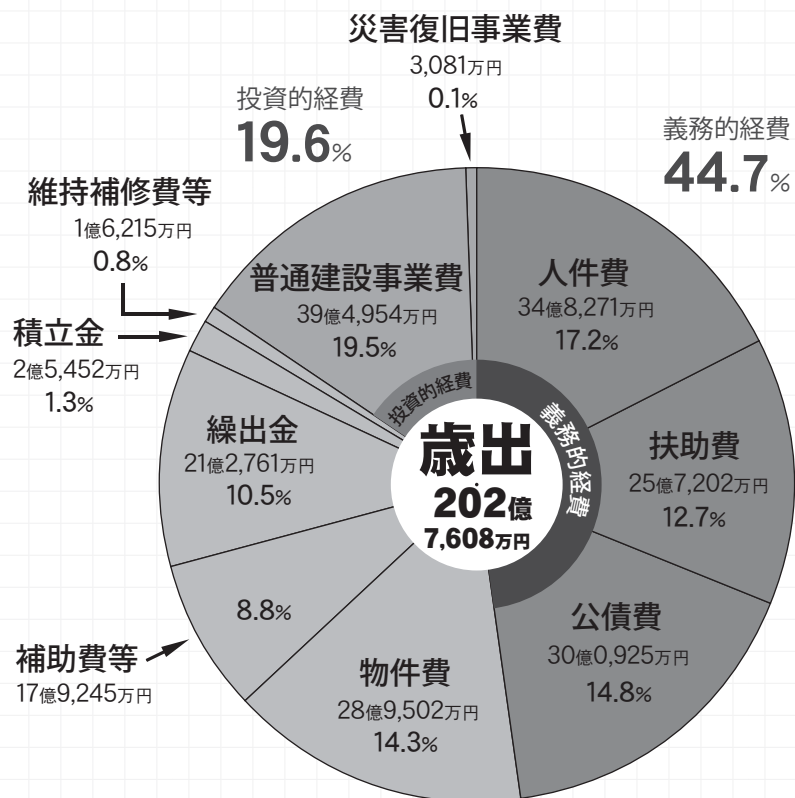


一般会計…歳出 (支出)

- ◆公債費…これまでに借り入れた地方債の償還終了に伴う減額などにより、前年度に比べ2億5,532万円(7.8%)の減額となっています。
- ◆普通建設事業費…防災コミュニティセンター整備事業や小学校大規模改造事業、新庁舎建設事業などにより、前年度に比べ10億9,930万円(34.3%)の増額となっています。
- ◆積立金…防災対策基金の減額などから、前年度に比べ6,466万円(20.3%)の減額となっています。



平成28年度予算総額は 315億3,256万円

市の仕事は広範囲にわたるため、性質ごとに予算を、一般会計・特別会計・企業会計に分けています。一般会計予算と特別会計予算を合わせた予算総額は315億3,256万円で、前年度に比べ4億6,020万円の増額となっています。



予算 編成

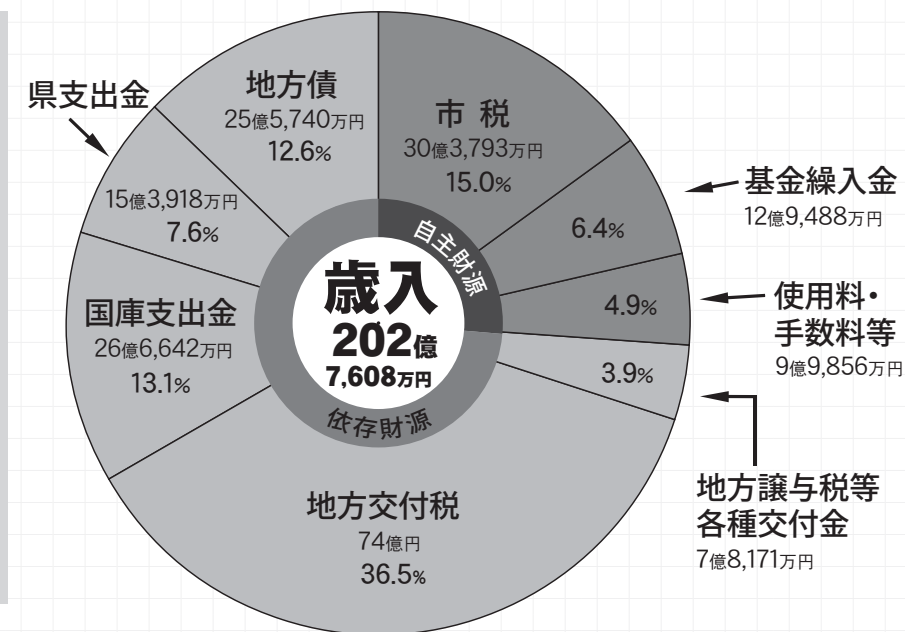
一般会計 202億7,608万円

前年度一般会計当初予算額 195億8,645万円

税金や国からの交付金などが主な収入で、福祉や教育、道路・公共施設等の整備など、市の基本的な仕事を行うためのもの

一般会計…歳入 (収入)

- ◆市税…市民税の伸びなどにより、前年度に比べ2,974万円(1.0%)の増額となっています。
- ◆地方債…非構造部材耐震化など学校等教育施設整備事業に5億0,930万円、防災減災対策事業に4億4,310万円など、前年度に比べ7億2,030万円(39.2%)の増額となっています。



依存財源…地方交付税や地方債など、国などの決定に基づいてもらったり借りたりするお金
73.7%

自主財源…市税など市が自主的に確保できるお金
26.3%

特別会計 112億5,647万円

国民健康保険など特定の収入でその支出が賄われるもの

前年度特別会計当初予算額 114億8,591万円

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 国民健康保険特別会計(54億4,712万円) | 簡易水道事業特別会計(8億4,713万円) |
| 後期高齢者医療保険特別会計(4億6,365万円) | 下水道事業特別会計(7億6,207万円) |
| 介護保険特別会計(31億0,122万円) | 農業集落排水事業特別会計(4億2,322万円) |
| 工業団地造成事業特別会計(1億7,494万円) | 漁業集落排水事業特別会計(3,714万円) |

企業会計

水道事業など、その仕事自体に使用料などの収益があり、支出を収益で賄っているもの

水道事業会計

収益的(収入) 4億3,615万円 (支出) 3億7,337万円
資本的(収入) 7,924万円 (支出) 2億8,483万円

水道事業経営のために設けられた、独立採算性の会計です。収入の大部分は、私たちが支払う水道使用料です。

工業用水道事業会計

収益的(収入) 4,718万円 (支出) 3,286万円
資本的(収入) 0万円 (支出) 182万円

香我美町内企業1社が支払う工業用水道使用料で運営されています。

用語解説

- ◆【歳入】
 - ◆地方交付税：地方自治体のサービス水準を一定に保つため、国税の一定割合を国が地方へ交付するもの
 - ◆国県支出金：特定の事業の財源として、国・県が自治体に交付する補助金など
 - ◆地方債：施設の建設や土木工事などにかかる経費の一部を、金融機関などから借り入れるもの(借金)
- ◆【歳出】
 - ◆人件費：職員の給料や議員報酬など
 - ◆扶助費：生活保護費や医療費、児童手当など
 - ◆公債費：地方債を返済するための経費
 - ◆物件費：選挙や戸籍・防災・交通安全・統計・庁舎管理などにかかる経費
 - ◆補助費等：一部事務組合や各種団体への負担金・補助金など
 - ◆繰出金：特別会計へ繰り出しをするもの
 - ◆積立金：基金へ積み立てをするもの
 - ◆維持補修費等：施設などの維持補修にかかる経費や、貸付金・予備費など
 - ◆普通建設事業費：道路や建物などの整備・建設にかかる経費
 - ◆災害復旧費：災害の復旧にかかる経費